

社会経済状況の激しい変化に対応するため、インフラ分野においてデータとデジタル技術を活用して社会資本や公共サービスを革新し、安全・安心で豊かな生活を実現するDX(デジタル・トランスフォーメーション)を推進しています。

道路のデジタル化(DX)

交通マネジメントのデジタル化

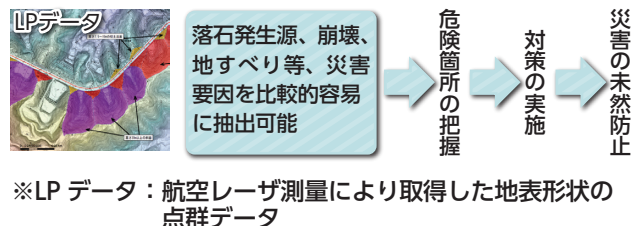
平常時や災害時において、AI カメラ等による観測体制を拡充

－ 100 基の AI カメラ等を設置予定 －



道路メンテナンスのデジタル化

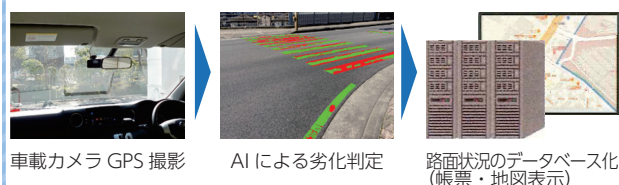
LP データを活用し潜在的危険箇所を把握



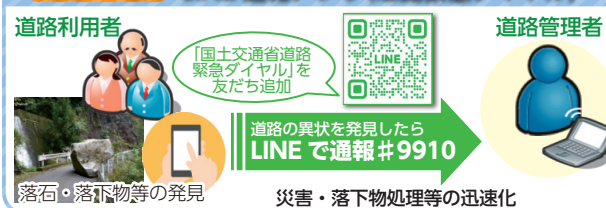
メンテナンスのデジタル化

ICT・AI を活用し道路メンテナンスの効率化を推進

R6.3～ 一部運用 AI 路面標示劣化検知システム



R6.3～ 導入 LINE 通報アプリ(道路緊急ダイヤル)

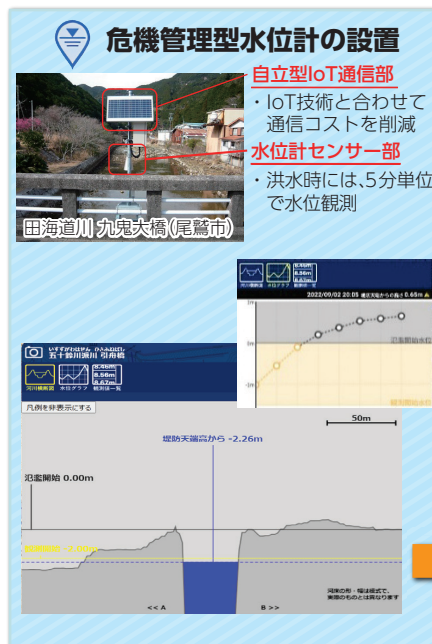


河川のデジタル化(DX)

河川DX中期計画 (R4～R8) に基づく河川観測体制の強化

重点監視箇所に水位計、カメラの両方を設置し、河川の水位情報や、切迫感のあるリアルタイムの画像を提供することで、地域住民に適切な避難判断を促します。

※重点監視箇所：背後に人家があり、過去に浸水被害がある箇所の中で、堤防高が低い箇所やバックウォーター現象が発生する恐れがある箇所



重点監視箇所(水位計+カメラ)：
令和5年度末 73箇所
→ 令和8年度末 102箇所(目標)

